

いのちと夢のコンサート 1/17

今年度の PTA 講演会は、佐賀県在住の弓削田健介さんの「いのちと夢」をテーマにしたコンサート。弓削田さんは、全国を旅しながら年間 150～200 回のコンサートを開く放浪の合唱作曲家です。ホスピス、富士山、東北の学校での活動や、そこで出会った人々の映像を見ながら、弓削田さんの歌を聴きました。知っている歌は、子どもたちもいっしょに歌い、弓削田さんが語るおもしろエピソードには、保護者のみなさんも大笑い。寒い日でしたが、会場にいる全員が、この世に生を受けたことに感謝し、あたたかく、やさしい気持ちになりました。最後に、4年生・5年生・6年生が弓削田さんの曲「どんなときも」を合唱。心に響くコンサートとなりました。

<児童の感想より>

名前の歌のところで、「目を閉じて心の中で自分の名前を呼び続けると、ほかの人の声に聞こえてくる」と、弓削田さんは言いました。そのあとと言いつけていると、本当にだれかの声に聞こえてきました。亡くなったおじいちゃんやママの声。私は「あっ！じいじの声だ」と思ったり、「あっ、ママの声！」と思ったりしながら幸せなひとときを楽しみました。弓削田さんの歌も加わって、ずーっとこの時間が続けばいいなあと思っていました。途中で突然悲しくなって、泣いてしまいました。静かにほおを流れる涙をふいて、また、名前を言いつけました。家族の声や親せきの声が、私を呼んでいます。

弓削田さんの歌を聴いて、本当に本当に感動しました。

弓削田さんのことは、大人になっても忘れることはないと思います。 子どもたちの合唱を聴く弓削田さん
(5年生 女子)



*ご来場者様のアンケートより

- ・なんて、あたたかくて優しいんでしょう。声も言葉も唄にこめられたメッセージも、どんな背景の中から生まれてきたのでしょうか。でも、まちがいなく、今まで弓削田さんと出会った人は誰も元気や希望を受け取ったことでしょう。もちろん今日、私も受け取りました。又、きっと、お会いしましょう！
- ・とても優しい気持ちになりました。合唱を聞いていたら一人一人のハーモニーがすてきな家族・職場などで、そんな風に一人一人の音を合わせてすてきなハーモニーを出せたらいいなと思いました。
- ・い〜気持ちでした。お母さんに抱かれているような気持ち、こんな心で生きてゆきたいなあ〜、ありがとう。ほっこら、ほっこらです。
- ・とてもすてきなコンサートでした。これからも歌の山下清でたくさんの人を幸せにして下さい。
- ・色々な事を振り返り思い出し、涙しながら歌声を聞かせていただきました。人と人のつながり、愛を感じさせる歌詞、優しい歌声に感謝・感謝でした。

弓削田 健介さん



いのちの輝きのコンサート

放浪作曲家

弓削田 健介 氏

H29.3/5

「人のつながりに感謝」

「今・「」を生きる」

● 全国各地を旅する弓削田氏が各地で学び感動した想いを曲にして、合唱団と共に歌われていました。その詩や曲には、命の尊さや人との繋がり、名前に込められた幸せを願う想いが伝わってきて、弓削田氏の澄んだ歌声や合唱団の美しいハーモニーと一体となり、大変感動しました。コンサートという形を通じて自分一人で生きているのではない、周りの人々に支えられて自分の生活があり、人と人との繋がりに感謝する気持ちを改めて思いました。

● 全国を旅しながら年間150~200回のコンサート&各地の合唱団に楽曲を提供しているスタイルから「音楽版 山下清」と呼ばれている弓削田健介さんと地元の合唱団に皆さんとのコラボの素敵なコンサートを開催しました。



弓削田 健介さん

● 命の大切さ、命の尊さ、命と名のつながりを改めて感じました。

命は先祖代々両親からいただいたもので、それと同時に名前もいただきます。その名前には両親が「しっかりと生きてほしい、生まれてきてくれてありがとう、こんな人になってほしい」と祈りを込めてつけてくれたもの。だから自分の名前も友達の名前も大切にしたいといけません。名前は親がつけてくれた宝物。この言葉を忘れないで、自分が今ここで生きていることに感謝しながら一日一日を楽しく生活していこうと思えました。

● 歌の持つ力、そしてそれを聞き流すだけでなく、歌詞を読んで感じる。その世界に浸る心地よさを味わえたと思います。貴重な体験となったコンサートでした。

● 「歌詞に込められた想い」

「それぞれの歌詞には作った人のメッセージが込められています。そのメッセージを感じてください」との言葉に、普段なげに聴いていた「アンパンマンマーチ」や「ハナミズキ」「翼を下さい」など改めて歌詞の意味を考えながら聴くと、今までとは違ったとらえ方ができ、とてもいい勉強になりました。

● 「ほっこり温かな時をありがとう」

● 日本や世界を旅して、その場で出会った方の思いや、体験してきた出来事を歌で表現する。素直で聞きやすく心にすっと入り込む曲が素敵だと思えます。音楽は私にとって、身近な存在です。音楽は人を楽しくしたり、感動させたり、勇気づけてくれたりと、心を慰めてくれる強い味方です。そのようなものを作り、他の人に与えて幸せに出来ることは素晴らしいと思います。

● 「しあわせになあれ」の元となった名前は折りという詩。名前は人の為だけに用意された美しい折りであり、子に込めた願い。離れて暮らしていても、すぐそばで見守ってくれている。とても温かなほっこりとした気持ちになりました。

● 「命の大切さ、未来につなごう」

● 最初から最後まで感動し、とても貴重な時間を過ごさせてもらいました。コンサートで聴いたどの曲も改めて歌詞を読みながら聴くことで、また違った感情が湧きました。歌の力はすごいなと感じました。私も親からもらったこの命と名前を大切に、また、子供にもどんな大切なものを伝えていけるような大人にならなければならないと思いました。

● 「感謝・幸せを感じて」

● 東北震災の映像が流れ、涙があふれ、そうだったよね。忘れてはいけないと思いませんか。健康で自由のない生活をしている私でも、こんなに弓削田さんの音楽に感動し、心が豊かになるのに、映像で見たようなホスピスや病棟の皆さんはどんなに歌に心の安らぎや勇気をもらえるのだろうかと感じました。弓削田さんの放浪作曲家とても活動に改めて素晴らしいと思います。これからも一人でも多く幸せを届けてほしいと思いました。今回は、三団体の合唱団の皆さんと一緒にコンサートを開催しました。年齢など様々でしたが、好きな歌に夢中になられている姿を見て、いいなと思いました。私も年齢に関係なく、夢中になれるものを見つけないと思いたいです。

● 「心が引き込まれる空間に」

● 音楽だけのコンサートと異なり、とても心が温かくなるコンサートでした。それは、透き通る素敵な歌声はもちろん、地元の人々が参加する所や、今までの活動（特にホスピスの話が印象的でした）など、様々な要素で構成されているのでお客さんの方も、色々な事を考えながら興味深く聴く事ができるからだと思います。



東彼杉町合唱団コスモス・グリーンハート児童合唱団・川棚高校コーラス部の皆さんの美しい歌声が響きました！

第二部 講演 『いのちと夢のコンサート』



放浪の合唱作曲家
弓削田健介さん

プロフィール

全国を旅しながら
年間 150 ~ 200 回の
コンサート & 各地の
合唱団に楽曲を提供
しているスタイルか
ら「音楽版 山下清」
と呼ばれている。



弓削田さんと一緒に元気よく合唱



自然と皆、口ずさんだり
体が揺れて楽しんでいました。

弓削田さん
リクエストに
こたえていただき
ありがとうございます
ございます!!

一緒に合唱できた裏話

中山先生からの意思を受け継ぎ、事務局から弓削田さんに事前に3曲歌っていただきたい歌をリクエストしていました。当日まで何を披露していただけるかわかりませんでしたが、2曲も歌っていただき感動でした。そのうち1曲は4年生が以前から毎日練習していた曲「手をつなごう」を一緒に合唱しました。振り付けは、歌う前に弓削田さんから教えていただき、全校児童でしました。



花束贈呈

6年生



弓削田さんのホームページに
NIB ニュースで放送された
動画が掲載されてますよ~♪
<http://yugemusic.com>

長崎市小江原2丁目の市立小江原小(池田昌平校長、200人)で5日、創立40年目を祝う記念式典があった。同校は1977年4月に開校。児童数の増加で93年に市立桜が丘小と分かれ、再スタートを切った。式典では池田校長が「小江原小の子どもという誇りを持ち、何事も頑張つて地

創立40年目を 祝い記念式典

小江原小



大きな声で校歌を歌う児童
長崎市立小江原小



域の人に信頼される人に育つてほしい」とあいさつ。児童代表の6年の山下風亜さん(11)と井手咲月さん(12)は、「小江原小が笑顔でいっぱいなのはみんなの仲がいいから。協力してさらに楽しく生き生きとした

H28年7月6日掲載 長崎新聞社提供



学校を後輩に引き継いでいきたい」と決意を述べ、全生徒で元気よく校歌を歌い上げた。式典後は「合唱作曲家」として全国各地でコンサートを開く佐賀県在住の弓削田健介さんのコンサートもあった。(嘉村友里恵)

夢・出会いの「本の広場」歌う

図書館ソング好評

全国の学校や病院で夢や命をテーマにしたコンサートを開いている神埼市の合唱作曲家・弓削田健介さん(33)が図書館をテーマにした2曲を作詞作曲した。本との出会いや多彩な催しなど図書館の魅力を盛り込んだ曲で、16日に東京であった全国図書館大会で披露し、好評だったという。27日から読書週間。

弓削田さんは、母親が学校図書館の司書で、自身も佐賀大大学院時代に佐賀市立図書館でアルバイトをしたことがある「大の図書館好き」。いつか図書館の曲を作ろうと考えていて、今年になって司書や図書館ボランティアに話を聞き、曲作りに取り組んだ。

「図書館で会いましょう」は「よつこそ!」本の広場へ」という出だし。「たくさんの夢があなたを待っている」「れきしとみらいと、いまが混ざり合う、出会いの交差点」と夢や希望、出会いなどをうたう。

歌うのは「ティーンズミュージカルSAGA」に所属する兵庫小学校6年、石

神埼の弓削田さん 体験もとに2曲



川華乃音さん(左)。「図書館に行けば色々な物語があるんだなと感じた。ノリがよく、歌いやすい」と印象を話す。

もう一曲の「図書館キュービット」は図書館司書の仕事と魅力を表現した。図書館大会会場で2曲を収録したCDを無料で配ったところ、用意した600枚がなくなり、500枚を追加製作して発送する予定。佐賀では来年2月に市立図書館でコンサートを開く予定。弓削田さんは、

「図書館で学ぶ姿勢や学ぶ方法を身につければ、問題を解決する力がつく。この曲を聞いた人が、図書館を利用するようになればうれしい」と話した。

(宮田富士男)

県立美術館ホール 障害者、支援者集いコンサート

6日本番、練習の成果披露 歌でふれあい絆深め
2016年02月02日 10時33分



合唱を練習する弓削田さん(左)と育成会メンバー＝佐賀市の県健総合福祉センター



合唱を練習する育成会メンバー＝佐賀市の県健総合福祉センター

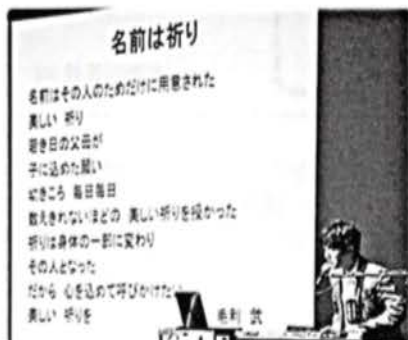
佐賀県手をつなぐ育成会(村岡洋会長)の「ふれあいコンサート」が6日午後1時半から、佐賀市の県立美術館ホールで開かれる。障害がある人と支援者、ティーンズミュージカルSAGAのメンバーらが、合唱作曲家の弓削田健介さん(33)＝神埼市＝が今回のために書き下ろした新曲「ぼくはここにいる」など10～15曲を歌う。

昨年、歌が好きな障害者とコンサートに出演した障害者ら30人が集い「さが・なないろ合唱隊」を結成した。今年も意欲のあるメンバーが集まって歌の練習を継続している。「歌を通し、いろいろな立場の人と絆を深めよう」と佐賀、伊万里、武雄市などの20～60代が加わっている。

「花は咲く」「野に咲く花のように」、弓削田さんが昨年作曲した「手をつなごう」などを歌う予定で、昨年12月から、本格的な練習を積み重ねている。

練習会場で、張りのある歌声を響かせていた武雄市の武重果林さん(26)は「歌の練習は楽しい。

コンサートでは頑張ります」と力を込め、作曲や歌の指導で関わる弓削田さんは「昨年、なないろ合唱団といい出会いをさせてもらい、新曲にはそこで感じた思いを込めた。つながりが深まるコンサートにしたい」と話す。



いのちと夢のコンサート

しあわせになあれ

ゆげ た けんすけ
放浪の合唱作曲家 **弓削田 健介 さん**

2015年7月10日 場所: 老岐文化ホール

目を閉じて自分の名前を呼んでみて下さい。いろいろな人の声で聞こえてくるよ。



どうして、いのちは大切なもの？

弓削田 健介さんは、全国を旅し出会った感動から作品を作るスタイルで「音楽版山下清」と呼ばれています。

歌詞の中に込められている「いのち」や「夢」のメッセージは優しさにあふれ、一人ひとりの心にしみていきます。全国各地で年間約200回の公演が行われています。



来場された方に直接質問を投げかける。

「みんなの歌っている歌声が好き、一緒に歌ってくれてありがとう」と・・・
いろいろな語らいの中で弓削田さんのやさしさにふれることができました。



「ハナミズキ」「ビリーブ」の曲で始まり、会場の子どもたちも、一緒に口ずさんでいました。

皆さんも、各単Pで、弓削田さんのコンサートを開催してみても、いかがでしょうか？



老崎市 PTA 主催で、会場内誘導に案内、駐車場整理等、このコンサート運営のため各学校 PTA 会員の協力をもって成功することができました。



参加者の声より(一部抜粋)

素敵な語り口と歌声にとても感動しました。
 ところが洗われるような気持ちと、いのちを
 大切に日々生きていこうと思いました。

子どもと一緒に歌える曲って、
 いいですね。ステキな時間をあ
 りがとうございました。

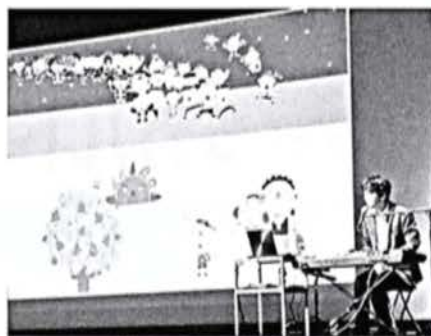
いのちのつながり(リレー)の
 お話がよかったです。



何度も涙がてました。



橋川会長も、いのちのつながりを表現!



歌声が澄んていてとても
 こころに響きました

自分のいのち、そしてまわりの人のいの
 ちも絶対に大切にしたいです。子どもた
 ちにも伝えていきたいです。



あたりまえに過ごしている日常が、視点
 を変えたととても大事な日々ですね。



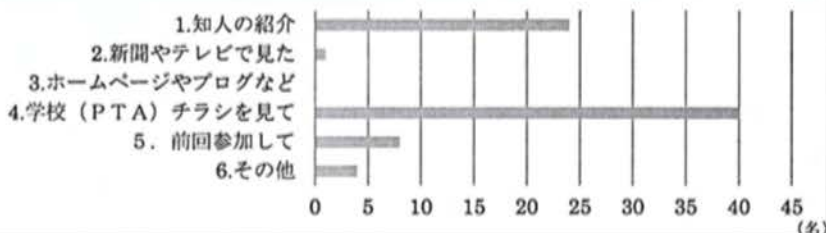
花束贈呈の大役お疲れ様でした

自然と子どもたちが
 くちずさみ、歌ってく
 れて、すてきてした。



たくさんのアンケートご協力に感謝

コンサートに来場されたきっかけを教えてください



印象に残った曲(Best 5)

いのちのまつり	30
お父さん	8
つながってる!	6
あなたにありがとう	5
しあわせになあれ	5

(名)

「いのち」考えた1年間締めくくる

合唱作曲家
司荆田さん

いのちと夢のコンサート開く

東陵中学校

豊橋市東陵中学校（市川幸司校長）1年生は8日午後、「いのち」について考えた総合学習の1年間のまとめとして、放浪の合唱作曲家・司荆田健介さん（33）のトーク＆ライブ「いのちと夢のコンサート」を開催した。

司荆田さんは、「い」じまで口ずさんでもらえる曲を作りたい」という夢に向かって全国を旅する中、ホスピスや学校・小児病棟・路上などで出会った人々から得た感謝や喜びを歌に込めて活動している。

今回のコンサートでも、広く知られている歌や自身が作った歌に込められた、生きることと夢へのメッセージを遠く通った西のピアノの響き語りで伝えた。

同中1年生はこの1年間、「あなたの夢は何ですか？」



弾き語りをする司荆田さん（東陵中で）

生懸命生きるといふボランティアー」のテーマで総合学習に取り組んだ。受講から誕生までについて学び、これまでの日

分の人生を振り返る「いのちの年表」づくり、6月の「豊橋学校いのちの日」の講演、車椅子・手話体験などをし、いのち

に関わる様々な職業についても調べてまとめた。その発表として司荆田さんの活動を身近で体感した。



魅了される生徒ら（同）

田中英々美さん（18）は、1年間の総合学習とコンサートを通して「当たり前のことが大切だと気づいた。私の妹はダウン症でも、障がいを持っていていから幸せじゃないという訳ではなく、みんなと同じ幸せになれる平等な命を持っていると思う」と話し、全てのいのちの尊さを

をかみしめた様子だった。実は学年主任・天野朝代教諭にとっ

当時の1年学年主任だった鈴木仁志教諭は七夕の日、事故で急逝。いのちの総合学習に取り組み始めた矢先だった。学年主任と総合学習を引継いだ天野教諭は、亡くなった鈴木教諭の「総合学習は実体験と本物に出会うことが重要」という教えのもと、今回のコンサートを企画。

「純粋なこの学年の子ともたち。素直に生きることが周りの人々を幸せにする。ことを重立つ時には自分と、東陵といふかたちで語りを持っていくことに成長してほしいと願い、いのちに関する総合学習はさらに発展する。」

（日崎中子）

合唱曲で世代をつなぐ 音楽で伝える子どもたちへのメッセージ

旅する作曲家 弓削田 健介



弓削田 健介 ゆげた けんすけ

放浪の合唱作曲家。全国を旅しながら年間150~200回のコンサートと各地の合唱団に楽曲を提供しているスタイルから「音楽版 山下清」と呼ばれている。教科書掲載絵本「いのちのまつり」のテーマソングや、全国食育大会ソング「いただきます」、PTA九州ブロック大会テーマソング「たいせつなあなたへ」日野原重明「いのちの授業」普及活動ミュージカル曲など、教育関連の作品多数。2012年にはTOYOTA「日本を元気にするコレカラバーソン」に選出。ティーンズミュージカルの作曲家としても活躍を続けている。



今年のアースデー飛騨高山二日目となる五月二十四日に素敵な歌声を届けて下さるのは、旅する合唱曲作曲家 弓削田健介さんです。教師を志して入学した大学時代、ピアノの授業を通じて音楽に目覚めた弓削田さん。大学院課程まで修了し教師免許も取得しましたが、教師ではなく音楽家となることを決意します。「教師として子どもたちに伝えなかつたことや共有しなかつたことを、音楽を通じて実現していきたい」とそんな思いからの選択だったと当時を振り返ります。弓削田さんの夢は、道徳教科書に掲載されている絵本「いのちのまつり」シリーズ(草場一壽著)のテーマ曲や、聖路加国際病院の日野原重明医師が全国の小中学校で開催している「いのちの授業」の普及ミュージカル曲の作曲を通じて実現し、一昨年にはPTAの全国研究大会からも演奏に招かれました。

やさしくどこか懐かし、思わず口ずさんでしまう弓削田さんの曲ですが、合唱曲・唱歌の作曲家となろうと思ったのは、大学時代から続いているホスピス終末期ケアを行う施設での演奏活動がひとつのきっかけだったと言います。「ホスピスで生活しているお年寄りに、『リクエスト曲はありますか?』とたずねると、決まって、『やぶるさと』、『赤とんぼ』など、古くから親しまれている唱歌の名前が並びます。中には認知症が進んだ方もいらっしゃいますが、僕が演奏すると一緒に口ずさんで歌って下さる。人生の晩年期を迎えたお年寄りから、言葉を覚えただけの子どものまで、幅広い人につまんでも歌ってもらえる曲を作りたい、そんな思いで合唱曲作曲家になると決めました」。現在は、全国各地の学校や教育関係の大会、医療介護の施設、各地のファンが企画するコンサートなど年間一五〇回以上の演奏活動をするかわら、地元佐賀県では、子どもたちのミュージカル劇団の作曲・演奏を担当している弓削田さん。アースデーでは特別公演として、この地域の子どもたちで結成する高山少年少女合唱団とのコラボレーションや、いのちのまつりの読み聞かせライブも実現し、あらゆる世代にお楽しみ頂ける音楽会となります。

両日を通じて開催して好評を頂いた、映画「いのちのまつり 地球が教室」、『つ・む・ぐく織人は風の道をゆく』そして「うさと展」へのご参加にも心から感謝します。アースデー飛騨高山二〇一五最後のプログラムを務めてくださったのは、旅する合唱曲作曲家 弓削田健介さん。気さくで飾らない弓削田さんの人柄が伝わるあたたかいステージでは、高山少年少女合唱団とのコラボレーションも行われました。弓削田さんのピアノ演奏に合わせて子どもたちが歌い出すと、それまでのしつとりと優しい雰囲気から一転、瑞々しくエネルギーが溢れる空気に包まれます。この日のために数カ月前から練習を重ねてきた合唱団のメンバーたちの、息の合ったハーモニーに客席も釘付けです。地元九州でティーンズミュージカルの音楽を手がけたり、全国各地で子どもたちとコラボレーションをすることの多い弓削田さんも、高山少年少女合唱団のレベルの高さに驚いておられました。また、コンサートの終盤には、弓削田さんが主題歌を作曲したベストセラー絵本「いのちのまつり」又チヌグス〜く〜の朗読とのコラボレーションも行われました。

P T A NEWS 「大人たち全員で、地域全

「命と夢のコンサート」



8/28(金)コスモスプラザ ふれあいホールにて「筑前町PTA連合会」の研修会が行われました。今年は、「命と夢のコンサート」と題し、合唱作曲家の弓削田健介さんと比留間光悦さんによるライブ講演が行われました。出逢いと別れを通して生きることの素晴らしさ、命の尊さをトークとピアノとギターによる演奏で、優しく語り掛けてくれました。手拍子で会場が一体感に包まれると、年甲斐もなく、涙が込み上げ、喉が詰まるような瞬間もあつたりして…。「あなたがくだらないと思って過ごしている今日という日は、昨日亡くなった人が、何としても生きたかった一日なんですよ」という言葉が、私の五臓六腑に突き刺さったままです…。

おやじパワー

夏休みの8/23(日)に、親父の会主催による「プール解放」が行われました。プール日和の中、30名程の児童が集まり、15名程の保護者の参加がありました。プールサイドには歌謡曲が流れ、水しぶきの音と子どもたちの歓声が飛び交うその空間は、まるで小さなサンシャインプールの様…。乾いた喉をかき水で潤し、奪われた体力を補菓子で補いました。メインイベントの「親子対抗リレー」では、子ども2チーム、大人1チームの出場があり、飛び込みで距離を稼いだ大人チームが辛うじて優勝となり、大人気ないとのブーイングで幕を閉じました。年一回の企画ではありますが、この一日のみの準備が大変だったことと思います。親父の会の皆様、夏の思い出作り、ありがとうございました。



PTA奉仕作業

8/21(日)二学期を迎えるにあたり、地方委員相俣の下、奉仕作業を行いました。朝7時からとはいえ、真夏の太陽の日差しの下、担当地区の保護者の皆様、そして先生方が力を合わせて清掃活動を行って下さいました。子どもたちが日々の大半を過ごす学校…。お陰様で、二学期も美化された環境で、子どもたちは学ぶことが出来ます。ご協力ありがとうございました。

ブックレビュー 読む(読も楽読)

『最後の小学校』

秋山 忠嗣 著 講談社

PTA研修会で講演された弓削田健介さんの同窓生。中2の時に不登校になり、定時制に通い、教師を目指した著者が、唐津の向島の小学校でひとりの児童を相手に教育に取り組んだ記録。島という環境、児童が一人ということ、普通の学校とあらゆる点で違う中、先生として児童と向き合い、共に成長していく様子が描かれています。自問自答しながら、愛情をもって児童に接している秋山先生の優しさが伝わって来ました。「子どもは大人の言うとおりになるものでなく、大人のしたとおりになる(する)ものだ」という教育の原点がここに 있습니다。



佐賀市

作曲家弓削田健介さんのオリジナル曲「君へ」がCD化された。3年前に佐賀市の城南中でコンサートを開いた際、1年生約200人から寄せられた手紙を元に作詞作曲。弓削田さんは「あの時の生徒にCDを渡したい」と、佐賀市柳町の浪漫座で、卒業アルバムを持参した当時の1年生にプレゼントしている。

城南中生徒の手紙をCDに

佐賀市

弓削田さん作詞作曲「君へ」

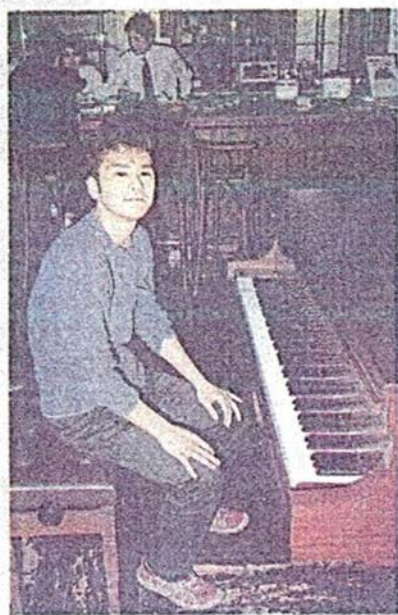


「卒業アルバムを持って浪漫座に来て」と、昨年の城南中卒業生に呼びかける弓削田さん。佐賀市の佐賀新聞社

大切な人への思い歌う

弓削田さんは2007年2月、佐賀大大学院2年の時、城南中で初のスクールコンサートを開いた。コンサートの後半で、事前に生徒に書いた手紙を元に作詞作曲した「君へ」を歌った。初めは聴いていただけだったが、弓削田さんが繰り返し歌い続けるうちに、次第に一緒に口ずさみ、やがて美しいハーモニーに。コンサート終了後、「卒業式で歌いたい」などの感想が寄せられた。

弓削田さんは卒業コンサートが実現できなかったことが今でも心残りになっており、今回のCD化を機に、「せめて生徒たちに届けたい」とプレゼントを決めた。当時の生徒は昨年卒業したため、浪漫座で渡す。弓削田さんは「曲を聴いて、あの時の気持ちを思い出してほしい」と話している。対象者は、卒業アルバムなど証明できるものを持参する。配布は4月11日まで。問い合わせは浪漫座、電話0952(24)4883(石井)



佐賀市の旧古賀銀行でも毎週水曜日にピアノを演奏している弓削田さん



◆佐賀市の県立病院好生館で毎週水曜日、ピアノ演奏をしている弓削田健介さん(21) 佐賀大文化教育学部で音楽の先生を目指し勉強中の4年生。先生らに勧められて、ホスピスでのピアノ演奏を3月から友人の河室賢明さん(21)と2人で始めた。

1カ月足らずだが、印象的な出来事があった。ある男性患者のリクエストで、ビートルズの「イエスタデイ」を演奏した時のこと。英語の先生だったという男性は演奏後、涙を浮かべた。海外にあこがれていた若いころを思い出したのだという。「曲の持つ力に驚かされたと同時に、音楽をやって良かったと感じた」と弓削田さん。

「人を癒やせるほどの実力はないが、少しでも長く続けていきたい」と意気込む。18日には佐賀市松原の「ラグ・ジー」で開かれるライブイベントに参加する。佐賀市本庄町。(タケダ)

「人を癒やせるほどの実力はないが、少しでも長く続けていきたい」と意気込む。18日には佐賀市松原の「ラグ・ジー」で開かれるライブイベントに参加する。佐賀市本庄町。(タケダ)

▷ホスピスでの演奏については、弓削田さんのHPでも紹介している。アドレスは<http://ip.tosp.co.jp/i.asp?i=yugepiano>

ローマ日本人学校

ローマ日本人学校は、豊かな人間性を持ち、たくましく国際社会に生きる日本人を育成します。

弓削田健介さんコンサート（1月20日）

「放浪の合唱作曲家」弓削田健介さんをお招きし、コンサートを行いました。優しい歌声と楽しいお話に癒された1時間でした。1つの曲に込められた想い、1つの曲が多くの人を元気づけるということを知りました。また、いのちの大切さも学ぶことができました。



宅地開発で人口増え新設 西区・西都小で開校式

西都小（福岡市西区女原）の開校式が始業式と併せて7日にあり、児童が真北の開校式が始業式と併
新しい校舎に初登校した。997〜2015年）に伴

児童「明るい校舎で楽しく」



開校式が終わった後に笑顔を見せる西都小の児童

う宅地開発で人口が増加し、近隣の玄洋小と周船寺小から分離してきた。市内の小学校新設は照葉小（東区）、姪北小（西区）以来10年ぶり。

開校式では斉藤啓二校長が「児童755人、教職員47人で西都小を開校します」と宣言。九州大芸術工学研究院の源田悦夫名誉教授が校章のデザインを説明し、佐賀市の音楽家、弓削田健介さんが住民の声を聞いて作詞作曲した校歌を紹介した。九大混声合唱団の学生24人は透き通った声で校歌を披露した。

元周船寺小の3年森友聖君（8）は「新しい友達とドッジボールをしたい」。元玄洋小の6年杉本結菜さん（11）は「廊下が広々として明るい。楽しく過ごせよう」とほほえんだ。

食育推進全国大会をPR

弓削田さん(佐賀市)ら曲提供

6月に佐賀市で開催される「第5回食育推進全国大会」のサポートソング発表会が7日、佐賀県庁の県民ホールであり、佐賀、福岡などで活動するアーティスト2人が「いただきます」「ごはんだよ」の2曲を披露した。今後、関連イベントや県庁内で昼休みに放送するなどして大会をPRし、盛り上げを図る。

いただきます ごはんだよ サポートソング披露



食育推進全国大会を盛り上げるためのサポートソングが披露された発表会—佐賀市の県庁県民ホール



会場を訪れて歌うと、内容を説明し、感謝を込めて作った内

曲を提供したのは、「いただきます」が弓削田健介さん(27)、「佐賀市」「ごはんだよ」がmon(もん)さん(37)。「福岡県糸島市」の弓削田さんが、武雄市の園児の手紙をもとに食や親、農家への感謝を込めて作った内

た光明保育園(佐賀市)の園児23人がリズムに合わせて手拍子した。家族だらけの県民運動のサポートソングにもなっている「ごはんだよ」では、monさんが食や園児の大切さを思い、澄んだ歌声を響かせた。最後に2人はインターネットを使って東京出張中の古川康知事と対談し、食の思い出などを語り合い、全国大会を盛り上げることを約束した。サポートソングは関連イベントなどで歌うほか、全国大会開会式の冒頭に全国からの参加者に披露する。(辻村)

「命」テーマに 親子で音楽会

久保泉小

佐賀市

「命」を
テーマにし

たコンサートと絵本の読み聞かせが久保泉小(中野義文校長)であった。佐賀市を中心に活躍する歌手の弓削田健介さんが優しく歌い上げる「アンパンマンの歌」や「世界に一つだけの花」に、生徒や保護者ら約二百五十人が聞き入った。写真コンサートはPTA主催で開かれ二回目。弓削田さんは演奏を通じて子どもたちに命の大切さを語りかけた。また、同町内のお話ボランティアの宮



原真理子さんが読む絵本に沿って、弓削田さんが歌と音楽を合わせるコーラボレーションもあった。会場に足を運んだ同町内の野副希代子さんは「弓削田さんのアンパンマンの歌が心にとっても響いた」と話した。

— 小学生の感想 —

弓削田 健介さんへ

ぼくは、命をそまつにしていたと思

います。それは自分以外の人に言

ては、いけない言葉をたくさん使

いたからです。おかげさまで、なん

て一度も言ったことがありません

でした。これからは、おかげさまやあ

りがうなどの言葉を使います。

弓削田さんもがんばってください。

5年1組 鶴田 雅己

弓削田 健介さん

今日は、おいそがしい中南波夕

小学校にきてくださりありがとう

ございました。今日は、三つ話してく

た中で、もぼくは、三つ目のことか心

にのこりました。だからはずかしくて言

えないから、心の中で産んでくたあり

がどうと思、っていたいです。それにビリーグ

は、ぼくたちとちがうたいおだたのでさん

になりました。今日は、ほんとうにありが

とうございました。

三塩 翔伍

ゆげ田 さん

いのちのことやうたのことを教えて

ら、ありがとうございました。いまでも

母さんに「ありがとう」っていいたいです。

ゆげ田さんのおかげで、いろんなことがわ

かしました。いぼ、て大切だなと思

ました。元気玉をしてみたいです。

あと、母さんに手紙をかける予定です。

弓削田 健介さんへ

とてもきれいな歌やえんそうを聞か

せていただき、ありがとうございます。

命の大切さを教えてもらって、どんなに

命が大切なのか、分かって命をもと大

切にしようと思、います。弓削田さんが「お父

さん、お母さんのことを考えてみて」といわれ

て、考えていたら、もと命を大切にしようと思

いました。ほんとうに、ありがとうございます。

4年1組

柿原 結花より

のびのび

5年1組

No.121

2017.1.18

♪ 音楽会 ♪

月曜日の3、4時間目に「音楽会」が行われました。松江小学校の全児童が体育館に入り、弓削田健介さんの歌声やお話で楽しい一時を過ごしました。弓削田健介さんは「夢や希望・命・つながり」等をテーマに日本各地でコンサートを聞いていらっしゃいます。ユーモアあふれるお話（エピソード）の中にも、「大切なこと」がたくさんあり、子どもたちの心に熱く響きました。また、柔らかく優しい歌声は体全体に共鳴し「歌の力」の素晴らしさを実感しました。吸い付けられるように弓削田さんを見つめる子どもたちのまなざし…本当に素敵な時間でした。

子どもたちの感想より

「音楽コンサート」

・今日、学校で音楽コンサートがありました。一番、心にくっときたのが、名前の大切さです。目をつぶって自分の名前をよぶ声を思い出すと、いろいろな人の声が本当に聞こえてきて「すごいなあ」と思いました。そのような事を全然思いつかなかったからです。ほかにもいろいろな曲を歌ってくれて楽しかったです。

「音楽会」

・今日、弓削田健介さんに音楽会をしてもらいました。人生の話もしていて、よっぽらったおじさん言った名前の話は感動しました。心に残った歌はスマホの歌です。子どもたちの願い事を聞いていたら、すごく悲しくなってきました。今日の音楽会は勉強になりました。

*スマホの歌は（ママのスマホになりたい）という歌です。話しかけてもママはスマホを見ながら…。いつもスマホを見ている。ママが大好き…だから僕はママのスマホになりたい。といった内容の歌でした。

「音楽コンサート」

・今日、私の学校に弓削田健介さんが来ました。私は話を聞いて感動したのは「ハナミズキ」とよっぽらいのおじさんの話と寺の人の話です。私は、話を聞いてすごい人なんだな～と思いました。他にもいろいろな歌を歌ったりして、おもしろかったです。また、来てほしいです。

「音楽コンサート」

・弓削田健介さんの歌を聞いて名前の大切さが改めて分かりました。目をつぶっていると自然に涙が出てしまいました。6年生の人たちもすごく上手くて練習をしているんだなと思えました。また、弓削田健介さんに来てもらって、歌をぼくたちに歌ってもらいたいです。

🎵 弓削田健介さんコンサート感そう (〇)

2年 3組 なまえ

ゆげ田さん うたには、つたえたからたまたまセージがあるんですね。これからうたにかくされたメッセージを考えてみたいです。自分の名前はおとうさんおかあさんからのだいせつな名前ということがわかりました。これから自分の名前も人の名前もたいせつにしていきたいとおもいます。

余会本のいのちをくれた、おかあさんおとうさんのことをごせんぞさまということがわかりました。これからおかあさんおとうさんのりうことをさいし、おかあさんとおとうさんのおてつだいをたくさんしたいとおもいます。

まおさいしにうた。たハナミズキのうたは、わたしは、
 している、おかあさんがまきてきたたからきくとかんどう
 します。これからいろいろな人にたいせつ
 してきている人をたのしませていたさいきょうは、
 あたしたちをほかにほかにしてくれてありがとうごさい
 ました。これからいろいろな人をほかにほかにした



🎵 弓削田健介さんコンサート感そう (〇)

2年 3組 なまえ

ハナミズキの歌は、わたしのお母さんがよく知っている歌だからお母さんにもきかせてあげたかったです。

名前はいのり目をして自分の名前を言うとひーばあちゃんひーじいちゃんの声がきこえてくる感じがしました。わたしのひーばあちゃんとひーじいちゃんは、3人いるけどそのなかのりしかなくてあとせんいんはびょうきとかもうながいきしていのちがなくてしんむていがないからとてもかなしく感じました。

ゆげ田さん ありがとうごさいました。



弓削田 健介さんへ

わたしは健介さんの話を聞いて、自分の名前はどんなに大切なのかがよくわかりました。

自分の名前を書くときは、いいいな字で書こうと思いました。

わたしがすごいなあ、と思ったことは目をつぶって自分の名前を何回も言ったら自分じゃないお母さんやお父さんの声でしたことです。おばあちゃんやおじいちゃんの声もしたけど、やはり一番聞こえたのはお母さんとお父さんの声でした。

弓削田 健介さん お話 や歌を

聞かせてくれてありがとうごさいました。



4年1組

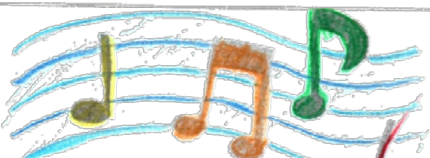


弓削田 健介さんへ

遠い戸所から、来てくださって本当に、ありがとうございました。名前には、意味があるんだよ。という言葉聞いた時木は、感動しました。それは、自分の名前がどうやってこうゆう名前にしてもらったかをわかっていなかったからです。よう思の時に、母からどうしてその名前にしてくれたのか理由を教えてくださいました。けど、毎日聞いている名前なのに、名前の理由をわかってしまうのが今分かりません。

けど、弓削田さんのおかげで、名前の理由がわかりました。弓削田さんありがとうございました。

4-1





弓削 健介さんへ

今日は、下呂小学校に来て、元気が出る歌、感動する歌などを歌って下さりありがとうございました。今日のコンサートの前に私は、家で、健介さんの歌を歌っていました。その中で、私が大好きな曲は、「しあわせになあれ」「ドリーム&ドリーム」です。「しあわせになあれ」は、とてもいい曲で、とてもステキな歌だと私は感じています。この曲を作ってくれて、私はもっと歌の事が好きになりました。「ドリーム&ドリーム」は、サビの部分と、初めの部分が大好きです。私はたまに歌う時に、手を前後にふったりしています。この2つの曲を今日生で聞いて、とても「しあわせ」になりました。私は健介さんの曲が大好きです。今日全てとてもうれしかったです。これかも音楽活動、がんばってください。ステキな曲もいっぱい作ってください。

5年1組

富士山



7月7日今日は、おもしろい話や歌を聞かせて下さりありがとうございました。私は、名前をもっと大切にしようと思いました。私の名前はお父さんが名づけた人でなぜか夢の中で私がでてきてその名前にしたそうです。その夢の中ででてきた名前は「優羽」で意味は優しい羽です。ときどき「ゆうは」や「ゆうあ」とまちがえられます。このコンサートをやる前は、もっとこんなむずかしい漢字じゃなくてかんたんなほうがいいのにな、と思っていたけどコンサートをやっても、自分の名前を大切にしないといけないなと思いました。本当に今日はありがとうございました。

5年2組



— 中学生の感想 —

弓削田健介さん

今日は広島県まで足を運んでくださり、命、人とのつながりについてお話しして下さりありがとうございました。

この講演を聞いて、歌には作られた人のメッセージがこめられてると分かりました。だから私が聴く音楽を詩を感じながらイージーながら聴いてみたいと思いました。また、目を閉じて自分の名前を唱えると、自分の家族、先生などいろいろな人が浮かんできました。こんなに私にはいろいろな支えが、あつて生きていたんだと振り返ることができました。このことを感じながら、いろいろな人に感謝してこれから生活していきたいと思いました。

私たちに人のつながりなどを乗しく、歌にして教えていただき、本当にありがとうございました。

中学校 2年B組

弓削田さん

今日は、お忙しい中、「夢と命のコンサート」をしていただきありがとうございました。

私は心に残ったのはやはり自分の存在、名前、命、生きている毎日のことです。私は一人では何もやっていけない。だから私のことを支えてくれる人がたくさんいるんだと改めて実感しました。名前もお母さんとお父さんが私のためにだけ考えてくれた意味のこもった大切な大切な名前だときえ直すことができませんでした。そして私の命、生きている毎日、亡くなった人には生きたか。た命、毎日であったのだから生きている私達は毎日をつまらぬと思てはいけない、生きていることに感謝しようと思いました。私は今ある命、毎日はあたりまえだと思っているけれど病気の人のためにあつてはあたりまえではなく毎日生きるために必死にがんばっている毎日なんだと分かりました。それを応援して支えになるために弓削田さんはがんばっているらんだなと思いました。

これから寒くなりますがお体に気をつけて下さい。

中学校

弓削田さん

今日は、私達のためにわざわざ三次まで来ていただきありがとうございました。

私は、弓削田さんの歌声をきいたとき、「すごいきれいな声だなあ。」と思いました。

目をつぶって、歌をきくととても心が穏やかになりました。そして、自分の名前を心の中で言ってみると、弓削田さんがおしゃつたように家族や色々な人の声が聞こえてきました。私は、自分の名前はとても大切なものだと思いました。親が私のことを想って考えてつけてくれたものだとして改めて感じました。だから私は、自分の名前も他の人の名前も大切にしようと思います。

歌は、人と人をつなぐ、素晴らしいものだと思います。歌をうたえば、みんなの心が一つになって、気持ちを通じ合う。だから私は、これからもたくさん歌をうたいます!!

今日は本当にありがとうございました。これからも頑張ってください。

中学校 2年

弓削田さんへ

この度はコンサートを聞いていただきありがとうございました。

今回のコンサートで心に残っている事は、自分の名前の大切さと歌に込められている願いです。まず、自分の名前を心の中で繰り返していると、沢山の人の声や音が聞こえて幸せになりました。なのでくじけた時やつらい時にしてみようと思います。次に、歌に込められている願いです。「アンパンマンのマーチ」や「ハナミズキ」の歌詞で幸せが込められているところを見つけると、そういう意味なんだなと思いました。

今回の弓削田さんのコンサートで改めて自分の存在を認識し、歌が多くの人に親まれてる理由が分かりました。この度はありがとうございました。27

中学校 2年

弓削田 健介さんへ

今日は、命と夢について、音楽といっしょに、楽しく学習させていただきありがとうございました。今回のコンサートで思ったことは2つあります。

1つ目は、自分の命は、ご先祖様からもらったかけがえのないたった1つの命だということです。そして、この命をたやさないようにしたいなと思いました。

2つ目は、自分の名前には必ずお父さんやお母さんの願いや祈りがこもっているものだということです。それは両親が悩んで悩んで出して、つけてくれた名前だから僕は大切にしようと思います。

今、僕は将来、福祉関係の仕事につきたいと思っているので、今日学習したことを生かしていこうと思います。今日はありがとうございました。

中学校

弓削田 健介さん

今日は、私たちのために歌を聞かせてくださりありがとうございました。

私は、はじめて、色んなところを車下旅をして、いろいろな曲を聞いたりして、おもしろかったです。曲の中にも、いいのがある。名前についての曲もあり、いいのは大切にしたい。おもしろい。いいのは生きていく中で、とても大切なものだとあらためて思いました。名前もお父さんやお母さん家族が一生懸命つけてくれたものだから、人の名前をばかにしてはいけないとあらためて思いました。

弓削田さんのおかげで生きていくために大切なことが分かりました。今日は本当にありがとうございました。

2年B組

弓削田 健介 さん

今日はたくさんさんの歌を歌って下さり、ありがとうございました。全国を周ってたくさんの方に歌を歌ってあげていらっしゃることにとてもおもしろかったです。

今日とても心に残ったのは、目をつむり、自分の名前を心の中で言ってみることで、自分の親や、おじいちゃんやおばあちゃん、その他にもたくさんの方の顔と声が頭にうかびました。自分の周りにはたくさんの方がいて、たくさんの方の助けをもらって、たくさんの方の笑顔にしてくれて、いるんだなと考えることができました。

今日は本当にありがとうございました。これから頑張ってください。

三河中学校

二年

感想

今日の、人権集会で初めは面白かったと思っただけで、
おあって今とても気分というか、なんか楽になんか気分はいい
健介さんの歌を聞いてお上手いなだけじゃなく、もう別の
の僕たちに伝ふよとある思いが伝わってきてすごい人だな
と思いました。僕が「いのち」とは?と聞かれました、たぶん僕
にまつていたと思います。でも健介さんの話を聞いてとても
以外な「夏休み」という一つの答えで、いなくてみれば、どうかも
と思いました。やっぱり「いのち」の答えを言える人は、自分に死
か近い人が一番、答えがわかるんじゃないかなと思いました。今日の
講演会で、どんなにつらくても、どんなに死にたくても、一歩はか
まえていこうと思えるようになった。

感想

最初は誰かかかーと思っただけで、歌や話を聞いている
うちに、この人は、いっいっな所に行き誰かかかてまな
いよか体験をしたんだと思っました。歌も話も心に
響くねと、歌を歌っているときに、自分は、どのよう生きてきた
のか、自分が死ぬ前に聞きたい曲とか考えさせられることが
たくさんあります。僕にと、このいのちとは、なかなかにあつ
つなかなかにあつなかなかにあつなかなかにあつなかなかにあつ
僕は思っています。こうして、いのちについての話もどきどきした
と思っました。今日いう、どうでもいっ、月か誰かかかてまな
かかたと思っただけで、僕は、その誰かかかのために、今日という月
を全力で、悔のないような月にした、と思っます。

感想

私は「のちとはなんだろうか?」と聞かれると、「ん?今さらだ、何を何で私は生きてるんだ?」と、思っていました。そして人の答えを聞いて、「一つしかないもの、ときき「あー。そうなんだ」と思いました。でも弓削田さんが「答えは一つじゃない」と言った時に「あー。そうか」と思うことができました。私は、「人間は生きることのできる生物」とかっくに思っていました。でもその話を聞いた時に「やっぱり、ほり人のおかげがある、今ここに座っていることのできるんだ」と思い直すことができました。本当にこの話はためになったし、ちよとはずかしいけど、「また生まれよう」と思うことができました。今後は受験にそなえて、必死に生きていて、後悔のない夏休みのような人生にしたいと思います。一つ一つの課題にきちんと向き合い、これから出会う人達と、いっしょに、楽しい未来を作っていくと思います。

感想

今日は、命の大切さや夢についてたくさん考えることができた。私は、じんこう病やぜんそくを持っている。ちりょうや検査は、こわいし、イヤだ。だけど、私には2つの大きな夢がある。それは、先生になることと、世界一のミュージシャンになること。いろいろなところでパフォーマンスしたり、いろいろな人とセッションすること。だから、ちりょうとかを元気で乗り越えて夢をかなえよう。今日の講演を聞いて改めて思った。きのう、なれた人が生きたかった今日を、自分は生きているから、一生懸命に生きようと思った。今日の話や歌を聞いていて、何度も涙が出た。歌やことばの力が、すごいと感心した。私も一生音楽と関わりたいと思う。命は夏休みみたいなもの、そう思った。お父さんは、すごいと思う。たしかに、そうかもしれないと思った。今日の講演で、命の重さ、意味、生きているということ、夢の大切さ、いろいろなことを考えることができて本当に良かった。今日、こんな大事な話をきけて、私は幸せだと思った。弓削田さん、本当にありがとうございました。

感想

今日の弓削田健介さんの話や歌は心に強く残りました。
おじいさんの言葉も心に強く焼きつきました。今日の弓削田健介さんの話を聞いて本当に先祖の事や言葉が大切な人だなとおためて思いました。
とても歌にも心が通っていてとても聞いていてすごくいせられました。
おばあさんのいた言葉がすごく心に残りました。
今日あなたにくたさない月でも昨日あなたはどうしても生きてた。た今日あなたです。
今日あなたにあふたことを感謝します。という言葉です。
僕らの言葉を聞いて命はとてとても大切なもので言葉もよく使いたる。
いけなはいはならない事なると深く考える事ができました。
世の中で死ぬことも知っていてくして人をもた人いさという
こと思いました。今日の弓削田健介さんの話を聞いてよかったです。
思いました。もう一度でも話を歌を聞いてみたいと思いました。

感想

私が何気なく、ただすびしている今日は昨日
七くなった人が、なんとか生きてかった、ほんとしてでも
生きてかった今日なんだと思うと大切にしたいと
いけなはいと思いました。弓削田さんの歌には
心がこもっているなと思ってきくと、とてもジーンと
しました。私たちのご先祖様はたった一人でもかければ、
私はいないんだなと思うと、とても不思議な
気持ちになりました。一人一人の命の大切さを
もっとよく考えて今日、明日を大事にしていきたいです!!

感想

今回の人権集会で命というのを考える時間ができてよかったです。小さいころになにかなと歌ったアンパンマンのマーチが

こんなにもぶかい意味たははおはいませんでした。

個人的に一番心に残ってるのは『ふるさと』です。よく小6のとき人生で初めての親友とよく歌った曲で、ちょうど受験シーズンだったのでも親友が受験に合格して別の中学校にうつしてはなれるのかどうしても悲しかったです。そのときに『ふるさと』が授業であつたので二人の思い出の曲にしようということで今でも心に残ってます。なので今回弓削田さんの『ふるさと』をきいて、113人を思い出外頭をよみました。おもわず泣いてしまいました。やっぱり歌ってすこいな。と思いました。今日家に帰ってちやうど何か歌ってみようかなと思います。何のメロディか歌に入ってるか15分くらいです。

感想

私は、いままで、いろいろな歌を聴いてきましたが、こんなに人の心に入ってくる歌を聴いたのは、はじめてでした。

「歌はどんな歌を歌うんだろう」と、最初から最後までドキドキしてました。おぼろさんからまいたという、あの詩は、私にも、ままおぼろのある詩でした。『おぼろさん』と、うたがける詩で、私はこの詩を大好きになりました。

今日の講習で、1日1日を大切に生きていかなくては、いけないこと、命は自分だけのものではなく、みんな様のことを、感謝しなければ、たがなことを学びました。今日は、本当に、ありがとうございます。これから、1日1日を大事にして、そして『いのち』も大切に、生きていきたいです。今日、すこせな人の命まで大切にしたいです。

2 自由感想欄（例：曲の感想、今後期待することなど…）

私は、「しあわせになあれ」という曲が「はんび」に残っています。学校のあふとしたこと「困窮していると言っているのに、もともと「前」の毎日に感謝しながら生活しています。

何とも言えないけれど、心に直接ぐっとくる感じが、とても感動しました。またのスマートフォンになりたい(?)という曲は、本当に現代社会の現状を表しているなと思う、とても苦しい気持ちになりました。なぜか分からないけれど、自然と涙が流れるようになりました。ぐっとこらえました。

◆この感想をホームページなどで紹介してもいいでしょうか。 可

2 自由感想欄（例：曲の感想、今後期待することなど…）

とても感動しました。前から合唱曲を聴くのが大好きだったので今日の講演会でも前田さんの自ら作った曲を聴けて本当に良かったです。どの曲の歌詞の（わりには）その思いが込められている感じがしました。今日生きたことも生きられた人のために、毎日自分が日常をぶつうに送っていることに感謝しながら、明日も生きていきたいです。

◆この感想をホームページなどで紹介してもいいでしょうか。 可

私は去年の9月に祖父が亡くなりました。講演の中で大切な人の名前を呼んで下さいと言われたときに祖父の名前がでてきました。本当に大切な人だったので「いつもそば」にいてくれた人なのでこの歌を聞いてとても感動しました。自然と涙も出てきました。私の名前は呼び方が難しくよく間違われます。その時よく頼りに「何でこの名前にしたの」と言われたことがあります。しかし、今日の講演を聞いて大切にしたいととても思いました。いつもそばにいる家族に感謝し、これからの残りの日々大切にしていきたいです！ありがとう

◆この感想をホームページなどで紹介してもいいでしょうか。 可

グッときました！！

今日は改めて「命」について深く考えることができました。私は歌が好きでよくいろいろな歌を聞きながら「歌謡」をこのまじ深く考えることはあまりないので、意味からしてそういったところを意識して聞き、作った人が伝えたいことを考えてみたいと思います。普段はあつまふと思ってしまうが、今生きていることがありがたくなると感じました。大切なものは見守ってくれていると思うので、その人の分まで頑張るって生きたいなと思いました。

◆この感想をホームページなどで紹介してもいいでしょうか。 可

今回のコンサートで、色々なことを思い出したり、思ったりしてたくさん涙を流して感動しました。11月3日は、保育園のころに歌った大切な曲で、昔を思い出して幸せな気持ちになりました。目をつめて名前がわかる想像をしてからの「あめにはあめ」では、10月になった大切な祖母を思い出して「あめにはあめ〜」と涙がこぼれ落ちてくる感じがして、たくさん涙を流しました!! 前田さんの歌う歌は、歌詞だけでなく響いて、とても大切な時間を過ごすことができました。

◆この感想をホームページなどで紹介してもいいでしょうか。 可

本当に心がけようと思いました。だから大切な人に大切なことを教え、感動させてあげたい!!頑張ってください!!

「はじめは、命と夢が音楽に関係するのかわからなかったけど、前田さんの話を上手につなげて、私たちに音楽を通して命と夢について考えさせてくれました。私は音楽が好きで、音楽を通して大切な人に大切なことを伝えることはすごく良い取り組みだと思いました。今日のコンサートを通して、命と大切な親せ、友とつながる友達に感謝したことが、夢に向かって頑張りたいと思うようになった。

今まで、歌詞の意味を一人ひとりに真剣に伝えることができなかったけど、歌には伝えてきた力がたくさんあるなと改めて感じました。授業では学べないようなことをたくさん学べるので、今後も色々な活動をしてほしいと思いました。

◆この感想をホームページなどで紹介してもいいでしょうか。 可

今回の講演は、歌で伝えてくださってとても楽しむことができました。

1つ1つの曲が心に伝わり、歌詞の意味をもっと考えようとおもいました。

知前の大実験で、大事な人の声で1番に思い出せるし、名前をもっと大切にしようと思いました。この講演は今まで聞いた、聞いた中で一番はっと気付かされる
ことが多かったです。放浪というスタイルで大変ですががんばってください。
本当にありがとうございました。

目をつむって自分の名前を呼ぶ、名前の実験をした時、私は昨年亡くなった祖父の声が聞こえた。

私の名前は祖父がつけてくれたものなので一番先に頭の中に祖父が思い浮かびました。

"しあわせになんか"を聞きながらそのことを考えると、自然と涙が出てきました。

きっと祖父も私の名前に"祈り"をこめてくれたんだな...と思うととても嬉しく思いました。

今、直接お礼を伝えることはできなくなりましたが、心の中で感謝を忘れないようにしたいです。

今回引附田さんのコンサートを聞くことができ本当に良かったです。ありがとうございました。

◆この感想をホームページなどで紹介してもいいでしょうか。 可

私は合唱部なので、
ぜひ、引附田さんの曲を
歌いたいのと思いました!

歌詞がやさしくて、たくさん人の心を動かせるんじゃないかなと感じました。もっとオリジナルの曲を知りたい
なにかです! 中井さんの曲がもっと広がって、今日の
みんなのように色んな心を感じてくれたらいいと思います。

知前についでこの歌はすごくいい曲でした。

とわたくしが生まれて、親につけてもらって、今の自分があんなに愛されて
喜び、親に怒られていろいろあることも多くありましたが、二木からはいろいろとこ
へに感謝して、しっかり将来親孝行できるといいです。

知前の歌はとても感動しました。私の名前には「笑」という文字が入って
います。いつも笑顔で、周りの人を笑顔にしたいという願いが込められています。
自分の名前を大切に、親の望んでくれた通り、いつも笑って過ごしてい
きたいと思いました。感動する素敵な歌をありがとうございました。

今回の講演は、歌で伝えてくださってとても楽しむことができました。
 7777の曲が心に伝わり、歌詞の意味をもっと考えようとおもいました。
 名前の大笑騒で、大事な人の声って一番に思い出せるし、名前をもっと大切にしよう
 と思いました。この講演は今まで聞いた、聴いた中で一番ほっと気付かされる
 ことが多かったです。放浪というスタイルで大変ですががんばってください。
 本当にありがとうございました。

目をつむりて自分の名前を呼ぶ、名前の実験をした時、私は昨年亡くなった祖父の声が聞こえた。
 私の名前は祖父がつけてくれたものなので一番先に頭の奥に祖父が思い浮かびました。
 "しあわせになあれ"を聞きながらそのことを考えると、自然と涙が出てきて止まらなかった。
 きっと祖父も私の名前に"祈り"をこめくれたんだな...と思うととても嬉しく思いました。
 今、直接お礼を伝えることはできなくなりましたが、心の中で感謝を忘れないようにしたいです。
 今回弓削田さんのコンサートを聞くことができ本当に良かったです。ありがとうございました。

◆この感想をホームページなどで紹介してもいいでしょうか。 可

私は合唱部なので、
 ぜひ、弓削田さんの曲を
 歌いたいなと思えました!

歌詞がやさしくて、たくさんの方の心を動かせるんじゃないかなと感じました。もっとオリジナルの曲も聴いて
 みたかったです。やっぱりたくさんの方が、今日の
 会場の外のように色んなことを感じてくれたらいいと思います。

名前についての歌はすごく心に響く曲でした。
 それと"わが"と"親"につけてもらう、今の自分が"あまのこ"とあらためて感じ
 ました。親に怒られたり辛いことも多くありますが、それからはいろいろとこどもに
 対して感謝して、しっかり将来親孝行できるようにしたいです。

名前の歌はとても感動しました。私の名前には「笑」という文字が入って
 います。いつも笑顔で、周りの人を笑顔にしたいという願いが込められています。
 自分の名前を大切に、親の望んでくれたとおり、いつも笑って過ごしてい
 きたいと思いました。感動する素敵な歌をありがとうございました。

いろんな曲を聞いて、自分の中で忘れていた大切なことを思い出すことができました。これから生活していく上で、平めていた方向へと進めるような気がします！とても素晴らしい講演でした！

目を閉じて自分の名前を呼んでみて、大切な人たちが頭に浮かびました。今、僕は自分の進み道について悩んでいたのですが、今日の講演をきいて、後押しされて、自分の中で決心がつかれました。そして自分の心に響いた曲がたくさんあり、ほんとに良い経験になりました。

歌声がとてきれいで、聴いていてとてもいやされました。

目を閉じて聞いた「あなせになぬね」では、弓削田さんの声と、思いつく周りの友や家族への思いから、とても感動的でした。弓削田さんの歌詞と歌声が、さまざまな事を思わせられました。命と周りの人に感謝の心を持ちながら、頑張ろうと思いました。今日は本当にありがとうございました。

弓削田さんの話を聞いて、当たり前のように生活できること、学校に行けることは、本当に恵まれているというのを深く思いました。なかなかない日常に感謝をします。

きっかけを作ってくれてありがとうございました。

とても感謝しています。

木は普通の人と違う身体障がい者です。ここから命はうつろい多岐にわたります。昨日と今年に比べ、その時に助けを求めた親や病院の人々。感謝は、思いがけず身に降り注ぎました。目を閉じて、この世の人々の声に聞こえ、今日も一日頑張ろうと心に決まりました。おかげで、この世界に生きていけることに感謝しています。

今まで何度も聴いてきたたくさんの曲には、いろんなメッセージが
こめられているというのをあらためて感じました。
普段嫌いなことがあるせいで「死にたい」などの言葉がこぼれ出し、
かんたんにこんな言葉に作るのはいけない、命は大切にしようと思ってくれた
今日は本当にありがとうございました。弓削田さんの歌声大好きです!!

今日は、話を通してたくさんの曲のことについても知ることができました。
そして、たくさんの言葉や詩などを聞いて、自分のために考えることも
あって、これから活かしていこうと思いました。そして、周りにいる人の
大切さ、ありがたさについても深く考えることができました。

和が1番心に残ったことは、目をぶらして自分の名前を呼ぶことでした。
そして、お父さん、お母さん、祖母、祖父の声がかくさん聞こえてきて、
とても心が温かくなって涙がこぼれにたりました。今日は良い経験も
させていたたいてありがとうございました。

午後の講演会を眼くたるかなと思っ、ていいますが
本当に印象に残って見えました。
目は弓削田さんと釘付けでした。

普段、何気なく聴いている曲でも「いのちと夢」という面を聴いたら
とても心にしみてきました。
今、和がここににいるのは、たくさんの人が命をうけてくれたからということも改めて
実感できて、今日のコンサートは和にとってとても深いものでした。

いろんな曲を聞いて、自分の中で忘れていた大切なことを思い出することができました。これから生活していく上で、求めていた方向へと進めるようになった気がします！とても素晴らしい講演でした！

目を閉じて自分の名前を呼んでみて、大切な人たちが頭に浮かびました。今、僕は自分の進み道について悩んでいたのですが、今日の講演をきいて、後押しされて、自分の中で決心がつかれました。すく自分の心に響いた曲がたくさんあり、ほんとに良い経験になりました。

歌声がとてもきれいで、聴いていてとてもいやされました。

目を閉じて聞いた「あなごにならね」では、弓削田さんの声と、思い浮かぶ周りの友や家族への思いから、とても感動的でした。

弓削田さんの歌詞と歌声が、さまざまな事を思わせられました。命と周りの人に感謝の心を持ちながら、頑張ろうと思いました。今日は本当にありがとうございました。

弓削田さんの話を聞いて、当たり前のように生活できること、学校に行けることは、本当に恵まれていることを深く思いました。なかならない日常に感謝をします。

きっかけを作ってくれてありがとうございました。

とても感謝しています。

木は普通の人とは違う身体障がい者です。だから命という考え方はとても大切です。一昨年と今年に比べて、その時に助けをくれた親や病院の人や、先生の人々に感謝をしています。思いがけずそばにいます。目を閉じると、たくさんの人の声が聞こえてきて、今日も一日頑張ろうという気持ちになります。おかげで、壁にぶつかって、しっかし折れずにいます。時に泣いていいと思います。